



2020年8月17日

各位

会社名 日本ホスピスホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 高橋 正
 (コード番号: 7061 東証マザーズ)
 問合せ先 常務取締役管理本部長 加藤 晋一郎
 (TEL. 03-6368-4154)

関西エリアの施設開設時期に関するお知らせ

当社は、2019年8月22日付の「2019年12月期第2四半期決算説明会資料」において、2020年12月期第3四半期もしくは第4四半期に関西エリア（兵庫県神戸市）に開設する予定である旨を開示しておりましたが、開設予定時期を2021年に変更することとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 変更の内容

	変更前	変更後
施設開設予定時期	2020年7月～12月 ※第3四半期もしくは第4四半期	2021年3月～6月 ※第1四半期もしくは第2四半期

2. 変更の理由

神戸施設の施設長候補はすでに採用しており、関西準備室を設け、神戸を含めた関西エリア進出のための準備をしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響で、県を跨ぐ移動等を自粛せざるを得ず、既存施設（愛知県、神奈川県、東京都）において実践経験が積めないこと等により、ホスピスチーム作りが十分に進んでいないと判断いたしました。

これにより、当社は、中期経営戦略でも説明しているとおり、質を確保した施設展開のためにホスピスチーム作りを施設開設の絶対条件にしているため、施設開設時期を、コロナ禍でも十分な教育を終える事のできる時期に変更することといたしました。

また、2020年5月18日付の「連結子会社における固定資産の取得に関するお知らせ」において、2021年に京都府京都市に「ファミリー・ホスピス北山ハウス（仮称）」を開設する予定の旨を開示しておりますが、神戸施設との開設時期を近づけることで、ホスピスチーム作りを同時期に出来る事、また採用活動や広告宣伝活動などを同時期に行う事で、有効性や効率性を高められると考えております。

3. 今後の見通し

すでに施設長候補等は採用しており、また関西準備室も設けておりますので、一定のコスト負担はありますが、2020年12月期の業績予想に織り込んでいた開設前における準備費用と開設後の損益を考慮しますと、当期の業績予想に与える影響は軽微であると考えております。

(参考) 当期連結業績予想 (2020年2月13日公表分) 及び前期連結実績

(単位: 百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (2020年12月期)	5,200	550	400	240
前期連結実績 (2019年12月期)	4,193	501	386	297

以上